学校番号	3026

令和8年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	日本史探究	単位数	3単位	年次	2年次
使用教科書	詳説　日本史探究　(山川出版社)						
副教材等	詳説　日本史図録　(山川出版社)・改訂版　日本史用語集(山川出版社)など						

1　担当者からのメッセージ(学習方法等)

・予習よりも復習に重点をおいて学習にのぞんでください。
・小テストを実施しますので、知識(語句・年号)の定着をはかっていきます。
・身につけた知識をもとに時代像までイメージできるようになることまで求めていきます。

2　学習の到達目標

◆「知識及び技能」
我が国の歴史の展開を、地理的条件・世界の歴史と関連づけて総合的に理解できるようになる。

◆「思考力、判断力、表現力等」
我が国の歴史の展開を概念などを活用して多面的・多角的に考察し、論理的思考に基づいた課題解決に資する能力を育成する。

◆「学びに向かう力、人間性等」
我が国の歴史・文化の基盤への理解を深め、よりよい社会の実現に向け国際社会で活躍する将来像に繋がる学習姿勢を獲得する。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、地理的条件や世界の歴史と関連つけながら総合的にとらえて理解しているとともに、諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技術と身につけるようにする。	我が国の歴史の展開に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念をなどを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史にみられる課題を把握し解決を視野に入れて構想したり、考察・構想したことを効果的に説明したり、それらをもとに議論しうる力を養う。	我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探求しようとする態度を養うとともに、多角的・多面的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚を深める。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	第Ⅰ部原始・古代	第1章日本文化のあけぼの 1 文化の始まり 2 農耕社会の成立 第2章古墳のヤマト政権 1 古墳文化の展開 2 飛鳥の朝廷	・旧石器文化・縄文文化・弥 生文化のちがいを理解できたか。 ・身分が発生し、大王が登場し、「クニ」の誕生から飛鳥文化まで理解できたか。	小テスト・定期考査	レポートやワークシートの作成	授業内容入力シートの提出
		第3章律令国家の形成 1 律令国家への道 2 平城京の時代 3 律令国家の文化	・中国から学んだ律令をもと にした国家形成、藤原京・平城京などの都城が形成されていく時代を理解できた か。	小テスト・定期考査	レポートやワークシートの作成	授業内容入力シートの提出
2		4 律令国家の変容 第4章貴族政治の展開 1 摂関政治 2 国風文化	・理想とする中国のあり方と 日本の現実との間で、律令国家が変容していく様子を理解できたか。 ・藤原北家の権力掌握に至るプロセス、外戚関係を継続的に構築することで権力を握りつづけることができた点について理解できた	小テスト・定期考査	レポートやワークシートの作成	授業内容入力シートの提出
	第Ⅱ部中世	第5章院政と武士の躍進 1 院政のはじまり 2 院政と平氏政権 第6章武家政権の成立 1 鎌倉幕府の成立 2 武士の社会 3 モンゴル襲来と幕府の衰退 4 鎌倉文化 第7章武家社会の成長 1 室町幕府の成立	・平安時代に地方からさまざまな紛争が増加する中で、武士が登場してくることを理解できたか。 ・摂関政治とは異なる政治形 態である院政の構造を理解できたか。 ・清盛による平氏政権が貴族政権と武士政権の間の過渡期の政権であることを理解できたか。 ・はじめての本格的な武家政権である鎌倉幕府が成立以降の変化を理解できたか。	小テスト・定期考査	レポートやワークシートの作成	授業内容入力シートの提出

3		2 幕府の衰退と庶民の台頭 3 室町文化 4 戦国大名の登場	・室町時代の政治状況、就中3代義満の時代にピークをむかえる室町幕府が衰退していく中で応仁の乱、戦国時代への展開まで理解できたか。	小テスト・定期考査	レポートやワークシートの作成	授業内容入力シートの提出

※ 表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度